ＰＴＡ役員

会長	松本　繁	副会長	嵯峨　妙子	副会長	朝倉　美里	会計監査	安達　慎之介
		副会長	佐藤　恵理子	副会長	真壁　伸悦	会計監査	神原　裕子

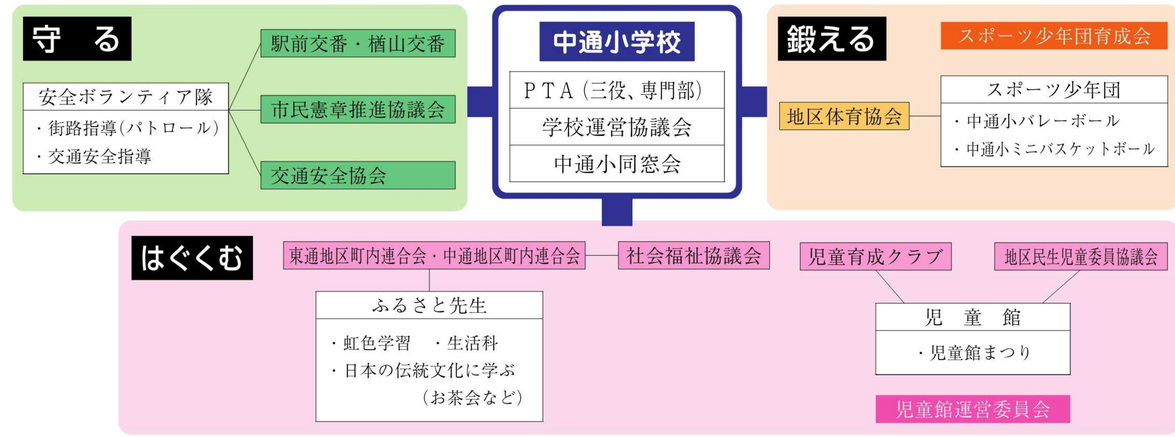
日課表

朝の活動	朝の会	一校時	二校時	業間	学習準備（友達タイム）	三校時	四校時	給食	昼休み	昼掃除	昼読書	五校時	六校時	帰りの会	下校完了
8:15 ～ 8:40	8:40 ～ 10:15			10:15 ～ 10:40	10:15～10:10 10:10～10:30	10:40 ～ 12:15		12:15 ～ 13:35		13:35 ～ 13:50		13:50 ～ 15:25		15:25 ～ 15:40	15:40

学級編制（令和３年５月１日現在）

学年	1	2	3		4	5	6	5	2・3・4	合計
組	1	1	1	2	1	1	1	ひまわり	いちょう	
男	21	14	10	10	16	10	8	1	0・1・2	93
女	13	19	8	8	16	12	12	0	1・0・0	89
計	34	33	18	18	32	22	20	1	4	182

学校と地域の連携



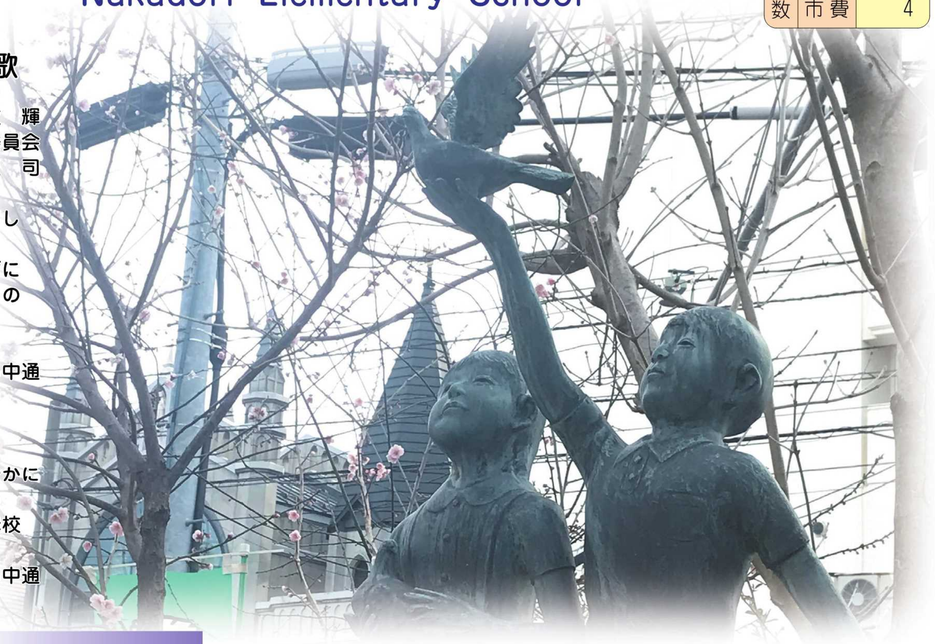
令和４年10月28日（金）中通小学校創立130周年記念式典・学習発表会_全校児童による合唱
（あきた芸術劇場ミルハス　中ホール）

令和５年度　学校要覧

秋田市立中通小学校

Nakadori Elementary School

小・５・中通小	
児童数	182
学級数	9
職員数 県費	19
職員数 市費	4



中通小学校校歌

作詞　鈴木政輝
補作　校歌制定委員会
作曲　田中正司

一、さくらの花と　矢のしるし
歴史は遠く　うつくしく
希望にもえて　たゆまずに
つぎつぎ励んだ　人たちの
高い誇りの　わが母校
光りかがやく　中通
ああ中通

二、学びの道の　春秋よ
日本の栄え　ひらこうと
ひとみもきよく　すこやかに
新たな力を　みがきあい
ともに伸びゆく　わが母校
ゆくてかがやく　中通
ああ中通

沿革の概要

明治25．5.31	秋田市高等小学校と称し旧城地（現在の県民会館）に創立
41．4．1	中通尋常小学校と改称
大正 2．4．1	高等小学校と中通尋常小学校と合併し中通尋常高等小学校と改称
14.12.21	校舎焼失
昭和 2．2．1	新校舎竣工
21.12.25	校舎再び焼失
24．1.25	新校舎竣工
37.10．3	学校給食優良校として文部大臣表彰
41．7.21	ＮＨＫ合唱コンクール秋田県第１位（以後43年・46年）
42．4.17	創意工夫育成功労学校として科学技術庁長官賞
43.12．8	ＴＢＳ合唱コンクール東北地区最優秀校（以後45年まで連続）
44.11．2	ＮＨＫ合唱コンクール全国大会優勝
45．4．6	体育館竣工
47．4．1	ひまわり学級設置
47.10.12	「算数科」公開研究会（市教委より委嘱）
51．3.26	校舎改築工事完了
51.11.23	ＴＢＳ合唱コンクール東北地区最優秀校
52．3.31	学校保健統計調査優良校文部大臣表彰
54．7.23	プール竣工
55.10.17	「理科・家庭科」公開研究会（市教委より委嘱）
57．4．1	きこえの教室設置
57．5.29	創立90周年記念式典挙行
58．4．1	ことばの教室設置
59．3.20	第20回学研児童才能開発作文部門で学校奨励賞
59．9．6	ＮＨＫ全国音楽コンクール県大会金賞
61.11．1	花壇コンクール市特別賞、県優秀賞
平成 1.10.21	花壇コンクール県特別優秀賞
3．5.23	常陸太田市立佐竹小学校と姉妹校の調印
3.11.11	租税教育の推進に仙台国税局長賞
4．5.30	創立百周年記念式典，祝賀会，校旗樹立
4．8．5	佐竹小学校児童，本校を訪問開始（以後隔年実施）
4.10．6	「教育課程一般」公開研究会（市教委より委嘱）
5.11.11	租税教育の推進に国税庁長官賞受賞
5.11.17	花壇コンクール県特別優秀賞，全国優秀賞
9．4．1	「けやきプラン福祉教育」実践校（市教委より委嘱）
10．4．1	「不登校対応」課題研究推進校（市教委より委嘱）
10．9．6	ＮＨＫ音楽コンクール秋田県大会金賞
11．4．1	「国際理解教育」課題研究推進校（市教委より委嘱）
11．9.19	地区体協，ＰＴＡとの共催による「中通地区大運動会」を実施
12．4．1	いちょう学級設置
12.10.27	秋田県教育公務員弘済会研究論文特選（「国際感覚豊かな子供の育成」：日本教育公務員弘済会教育賞）
13．3．3	6年生卒業記念お茶会（指導：安倍宗琴・高橋宗豊以後毎年実施）
13.12.15	中小オリジナルソング「森の仲間たち」完成
14.6月下旬～12月	校舎大規模改修工事（14年度～16年度）
14.10．6	創立110周年記念中小祭り・祝賀会（大中通会）
14.10.10	秋田市花壇コンクール特別優秀賞（県：特別優秀賞）全国優秀賞（秋田県代表）
15．4．1	「国際理解教育」課題研究推進校（市教委より委嘱）
15．9.10	秋田県緑化コンクール学校部門県教育長賞
15.10．9	秋田市花壇コンクール特別優秀賞（秋田県モデル花壇）
16．4．1	総合的な学習の時間課題研究推進校（市教委より委嘱）
16.12.20	３カ年の大規模改造工事により校舎完成
17.10～	安全ボランティア隊スタート
19．4．1	たんぽぽ学級設置
21.11．6	第49回東北社会科教育研究協議会「秋田大会」会場校として授業公開
22．4．1	「確かな学力を育てる学習指導」課題研究推進校（市教委より委嘱）
24．4．1	つくし学級設置
24.11.10	創立120周年記念式典，祝賀会
25．3.31	ひまわり学級廃級
25．4．1	「豊かな人間性の育成に関する研究～学級づくり・集団づくりの推進～」課題研究推進校（市教委より委嘱）
25．9.26	６年地区陸上運動記録会で女子リレーチーム記録が全ブロック第１位
26．3．2	男子ミニバスケットボールスポーツ少年団東北大会出場ブロック準優勝
26.11.20	「第51回全国小学校家庭科教育研究大会　全国大会　秋田大会」会場校として授業提示
27．3.31	たんぽぽ学級廃級
27．8．1	音楽部　ＮＨＫ全国学校音楽コンクール秋田県大会　金賞（東北大会出場）
28．4．1	ひまわり学級開設
28．4．1	「道徳教育の推進」課題研究推進校（市教委より委嘱）
29．8.27	全日本合唱コンクール秋田県大会　金賞
30．1.18	体育館屋根改修工事終了
30．3.31	いちょう，つくし，ひまわり学級廃級
30．8.26	第54回全日本合唱コンクール秋田県大会　金賞　最優秀賞
令和 1．8．1	ＮＨＫ全国学校音楽コンクール秋田県大会　金賞（東北大会出場）
1.11．3	第72回全日本合唱コンクール全国大会小学校部門　銀賞
2．4．1	ひまわり，いちょう学級開設
2.12．1	全校児童にタブレット型パソコン貸与
3．3.13	全ての普通教室にエアコン設置
3．8.12	ＮＨＫ学校音楽コンクール秋田県大会　銀賞
4.10.28	創立130周年記念式典、学習発表会
5．2.25	全国子ども音楽コンクール　審査員特別賞

〒010-0001　秋田市中通５丁目８番22号　　TEL：018-833-4341　FAX：018-834-1919
E-mail:nkd-es4@edu.city.akita.akita.jp　　http://www.fureai-cloud.jp/akita-nkd-s/

校地面積／10,344㎡（運動場面積／5,448㎡）　校舎面積／5,198㎡（体育館面積／902㎡）

教育目標・経営の重点

教育目標

心をつなぎ　夢をはぐくむ

経営の基本方針

1　自立（夢・志）と共生（人との関わり・協働）の力をはぐくむ
2「全教職員が全児童の担任」として、子どもたちに確かな学力と自信をつける
3　家庭・地域と連携し、故郷を愛し社会に貢献する人材の土台づくりに努める

子どもの姿

㋕しこい子（知）
- 好奇心をもち、主体的に学ぶ子ども
- 課題を自分のものとして捉え、創造的に学び続ける子ども
- 生きて働く知識・技能を確実に身に付ける子ども

㋜んばる子（知・徳・夢）
- 強い心（意志）で夢や目標に向かって挑戦する子ども
- 見通しをもって粘り強く活動する子ども
- 友達と協働し、よりよいアイディアを創り出す子ども

㋬さしい子（徳）
- 思いやりの心をもつ子ども
- 考えの違いを認め、よさを受け入れようとする子ども
- 自分のよさを集団の中に生かそうとする子ども

㋐んきな子（体）
- 心身ともに健康な子ども
- 明るいあいさつができる礼儀正しい子ども
- 自分の思いや考えをしっかりと表現する子ども

教師の姿 → 学校の姿

○「気分のよい学校」を創る教職員
- どの子も「今日が楽しい」と思える学校
- 一人一人の子どもが笑顔で登下校する学校
- 子どものために職種を越えて協働するやりがいのある学校

○「始末ある仕事」のできる教職員
- どんな小さな仕事でも心を込めて丁寧に仕上げる教職員
- 職場全体のことを考え、次につながる仕事をする教職員

＊「始末」の本来の意味は「物事のしめくくりを付けること」

○「嘘のない授業」をする教師
- 子どもとともに学ぼうとする謙虚な教師
- 対話を通してお互いを認め合い、支え合い、学び合う授業を目指す教師

経営の重点

(1)　たくましさと豊かな心をはぐくむ教育活動の推進（徳）
1. 一人一人を大切にする指導
2. 道徳科をベースとした教育活動全体を通じた道徳性の育成
3. 心を耕す読書活動の推進（昼読書の充実）
4. あいさつ「おあしすどこさ」の積極的展開
5. 地域人材・環境の積極的活用と体験活動の充実
6. 豊かな心を育てる教育環境の整備

(2)　確かな学びを育てる学習指導の充実（知）
1. 専門性を生かした指導、協働と分担によるＴＴや少人数指導の充実
2. 中通スタンダード（教師・児童）の共通実践
3. 生徒指導の機能を生かした授業づくり
4. 学び合いを生かした自己表現力の育成
5. ＩＣＴを活用した効果的な学習への積極的取組
6. 全国学力・学習状況調査、県学習状況調査、市基礎学力調査等の分析と活用

(3)　健やかな体をはぐくむ健康・安全教育の推進（体・命）
1. 命を最優先とした危機管理の徹底
2. 保健指導の充実と安全指導の徹底
3. 意欲的継続的に取り組む体力つくりの推進
4. 家庭・地域と連携した心身の健康増進

(4)　夢をはぐくむ学級・学校の創造（夢）
1. 子ども一人一人が自己存在感を実感できる学級経営
2. 憧れや夢を語り合い、感動を共有できる場の設定
3. 子どもの思いや願いを支える学校経営

主　な　行　事

4月
新任式・前学期始業式
入学式
ＰＴＡ授業参観・
学年学級懇談・総会
交通安全教室
友達グループ活動①

5月
学区巡視
運動会
避難訓練①
（外・階上への避難）
学校運営協議会①
開校記念日（131歳）

6月
６年修学旅行
友達グループ活動②
５年まんたらめ宿泊研修

7月
ＰＴＡ授業参観・親子清掃
友達グループ活動③
子どもとの面談
保護者面談

8・9月
避難訓練②
（不審者対応、引渡し等）
６年陸上運動記録会
５年森林教室
学校運営協議会②

今年度の研究

研究主題

共によりよく生きる心豊かな子どもの育成
～生き生きと自己表現する子どもを目指して～

共によりよく生きる子ども

子どもは、仲間と関わり合う中で、自分の思いや考えを吟味し、仲間の思いや考えを取り入れていきます。
こうした交流を通して、一人では思いもつかなかったことにまで、思いや考えを広げたり、深めたりすることができるようになります。

「一人ではできなかったことができた!」
「協働でよりよい解決策をつくり上げることができた!」

本校では、このような学びの喜びや楽しさこそが「共によりよく生きる」ことであると考えます。

心豊かな子ども

自ら課題意識や問題意識をもち、試行錯誤しながら追究し、自分が「変わった」と実感することで、新たな学びに意欲的に臨むような主体的な学びが求められています。

「子ども一人一人の学びの姿や思考過程を丁寧に見取る」
「進歩を認め、意欲をもたせる」
「子どもが自ら新たな方向性を見出すことができるよう支援する」

本校では、子ども一人一人の学びに目を向け、適切に支援することが、心豊かな子どもの育成の減点であると考えます。

目指す子どもの姿

低学年
自分の考えをもち、話したり書いたりすることができる。
友達の話をしっかり聞くことができる。

中学年
友達の話や考えを聞き、自分の意見と比べて「同じ」「ちがう」を考えることができる。
「ちがい」を認め合える。

高学年
相手の話や考えを受け入れ、それを参考にして自分の意見をよりよいものに修正したり、反対意見をもったりすることができる。

研究の重点

重点１：互いの心が通い合う集団づくり
- ○ 個、ペア、グループによる学び合いを生かした授業展開と振り返りによる認め合い
- ○ 一人一人の意見を大切にし、自他を認め合う学級づくり
- ○ 仲間と共に作り上げる体験活動の充実
- ○ ICTの活用

重点２：友だちグループ活動、ワンツーキッズなどの異学年交流
- ○ 異学年のグループの中で自分の思いや考えを表現し、互いを認め合う場面の設定
- ○ 年間を通した活動の積み重ねによる親和
- ○ ICTの活用

10月
チャレンジマラソン
友達グループ活動④
前学期終業式
後学期始業式

11月
学習発表会・親子レク
（学団ごとに開催）
６年体験入学
（秋田南中）
友達グループ活動⑤

12月
子どもとの面談
保護者面談

1月
避難訓練③
（寒冷地での避難）
友達グループ活動⑥
新入学保護者説明会

2月
学校運営協議会③
新１年生体験入学
６年卒業記念お茶会
ＰＴＡ授業参観・
学年学級懇談
友達グループ活動⑦

3月
卒業証書授与式
修了式
離任式